

事務事業名	教育相談事業		会計	一般会計	実施区分	継続			
			事業種別	政策	開始	終了			
H29作成課等名	学校教育課	H29係等名	学務係	H28担当課等名	学校教育課				
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり						
	施策	22	義務教育の充実						
目的	対象(誰・何を)	市内小中学校児童生徒			対象指標	指標名及び単位	28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	いじめ・不登校・障がい・問題行動等の教育相談に対応することができる。				児童生徒数	8572		
	向上させたい上位施策の成果指標	いじめの発生件数							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	相談員数	1	1	1	1			
	成果指標	教育相談件数	60	48	80	105			
定性目標									
事業概要	<p>市の教育相談機能の中核として教育相談室を運営し、いじめ、不登校、問題行動等の対応にあたる。また、特別な支援が必要な来入児・児童生徒の就学相談及び学校支援を行う。 【参考】就学相談、特別支援教育に関する相談窓口については、「こども家庭応援センター」と連携し、幼児期からの途切れない支援の充実を目指す。</p>								
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	<p>1 教育相談員・教育支援指導主事を配置し、教育に関する諸相談(いじめ・不登校・問題行動等)の対応を行う。特別支援教育に関する相談については、こども家庭応援センターと連携して対応。 2 長期欠席児童生徒支援ネットワーク協議会を中心に関係機関との連絡会議を開催し、連携支援体制の強化を図る</p>				<p>1(1)教育相談員人数 (2)教育支援指導主事人数 (3)教育相談受付件数 2 連絡会議の開催回数</p>		<p>1(1) 1人 (2) 1人 (3) 105件 2 7回</p>		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		4,711	4,987	4,586	0				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		4,711	4,987	4,586					
人件費計(千円)②		72	179	179	0				
正規職員所要時間		20	50	50					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		4,783	5,166	4,765	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	不登校や教育に係る諸問題を解決するために相談員を配置し、様々な相談に対応した。								
改革改善の考え方	①問題点	問題が複雑化多様化しており、対応に相当の時間や労力を要する案件が増えている。							
	②改革提案	関係機関との連携の強化。							